

台風18号に伴う降雨によるダム防災情報(第4報)(終報)

鳴子ダム管理所では、台風18号に伴う大雨により09月16日12時00分に「災害対策支部」を設置し、警戒に当たっておりましたが、今後まとまった降雨の予想もなく、下流河川の水位も水防団待機水位を下回ったことから、09月17日14時30分に「災害対策支部(注意体制)」を解除しました。

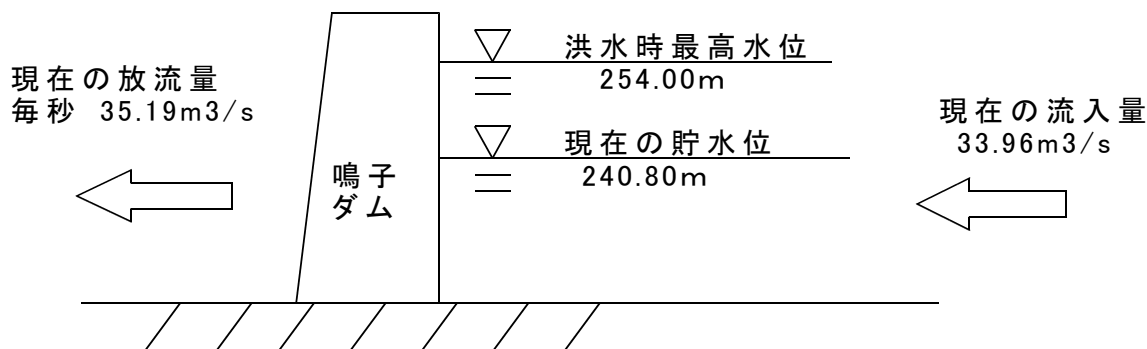
1. 鳴子ダムの体制

- ①9月16日 12時00分「災害対策支部(注意体制)」発令
- ②9月16日 15時30分「災害対策支部(警戒体制)」発令
- ③9月16日 18時30分「災害対策支部(注意体制)」へ移行
- ④9月17日 14時30分「災害対策支部(注意体制)」解除

2. 鳴子ダムの現況

9月17日14時30分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位	標高	240.80	メートル
ダム流入量	毎秒	33.96	立法メートル
ダム放流量	毎秒	35.19	立法メートル
貯水率		67	%
流域平均時間雨量		0	ミリメートル(9月17日13時00分～14時00分)
流域平均累計雨量		0	ミリメートル



3. 江合川の現況(14時30分現在)

荒雄水位観測所	2.24m	(水防団待機水位	2.50m)
涌谷水位観測所	2.62m	(水防団待機水位	3.20m)

4. 今後の見通し

ダム流入量は引き続き減少する見込みですが、ダム放流を継続していますので、引き続き下流河川の水位について十分に注意してください。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。
<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
 管理所長 松川 正彦
 管理係長 木村 修一
 TEL 0229-82-2341
 FAX 0229-83-3855